

輸送 インターシティのライバルが続々登場

原題: Inter-city rivals break cover
誌名: Railway Gazette International Vol.168 No.1 2012-1 p32-35

今年は、ヨーロッパの都市間輸送に次々と競争が起きそうだ。各国の旧国鉄のインターシティ列車に、オープンアクセス政策により誕生した新しい民間鉄道運行会社が挑戦している。Thello社は、パリと北イタリアを結ぶ国際夜行列車を2011年12月に運転開始した。チェコのRegioJet社は、2011年9月からプラハ・オストラヴァ間358kmに一日3往復の運転を始めたが、11月に4往復、12月に5往復に増強された。スウェーデンのScandinaviska Jernbanor社は2011年12月にストックホルムとヨーテボリの客車列車の運転を開始した。



Thello社の最初の列車が2011年12月11日にパリからベネチアに向けて発車した。同社は今年の末からさらに2路線の運転開始を希望している。リヨン・トリノ間の昼間の列車と、ダイヤ改正でなくなったパリ・ローマ間のPalatino号に代わる夜行列車である。

情報 パリ地下鉄1号線が無人運転化

原題: Line1 conversion makes metro history
誌名: Railway Gazette International Vol.168 No.2 2012-2 p52-54

2011年11月3日にパリ地下鉄1号線が無人運転が始まった。パリ地下鉄は14号線で14年間の無人運転の実績があるが、ピーク時に片方向で25,000人/時、終日725,000人という大きな輸送量のある1号線での無人運転切り換えに際してほとんど営業運転に支障しなかったことは画期的なことである。12月現在45編成中、12編成が無人運転で運行している。ピーク時の運転間隔は105秒であるが、無人運転化で理論上は85秒に短縮できる。また、14号線では無人運転による走行パターンの適正化で15%の省エネを達成している。



半径30mという急曲線上に設けられたバステュー駅へのホームドアの設置は特に困難な挑戦であった。

軌道 盛土補強を監視する軌道監視装置

原題: Gleismonitoring überwacht Damm-Ertüchtigung
誌名: Eisenbahningenieur Vol.63 No.1 2012-1 p14-18

2010年3月、降り続いた雨によりヘッセン州の鉄道盛土で大きな下部工変形と軌道沈下が発生した。地盤を調べた上で、緊急対策としてマイクロパイルを用いて支持壁が盛土の縁に設置された。この工事中に、軌道変形または地盤移動を早期に検知するために自動監視システムによる継続的測定が行われた。土木工用支持ディスクを用い、保護層を挿入することで、盛土が恒久的に補強されるまで、この監視システムが継続して使用された。この記事では、実施された地盤と安定性の試験、データリンクと電源を含む監視システムの設計、および講じられた補強対策について説明している。



土木工用支持ディスクを用い、保護層を挿入することで、盛土が恒久的に補強されるまで、この監視システムが継続して使用された。この記事では、実施された地盤と安定性の試験、データリンクと電源を含む監視システムの設計、および講じられた補強対策について説明している。

変形したレール

輸送 ゴールドコーストにFlexityがやってくる

原題: Flexity comes to the Gold Coast
誌名: Railway Gazette International Vol.168 No.2 2012-2 p57-60

2012年2月に、オーストラリアのクイーンズランド州で初めてのLRTが着工された。成長著しいツーリストリゾートであるゴールドコーストを走行する。第一期の区間は13kmで16か所の停留所が設けられ、2014年に開業予定である。7両編成のFlexity2が14本ボンバルディアで製作される予定である。編成長は45.5m、定員は309名である。車両の第一編成は2013年7月にクイーンズランド州に到着して試験が行われる。



ゴールドコーストのLRVは、Flexity2の最初の7両編成バージョンで運行される予定である。



WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄録を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーで紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧下さい。
⇒問合せ (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.or.jp